

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2011
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.101, No.1 (2011. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	川村晃生教授退任記念論文集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01010001--003">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01010001--003</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 川村晃生教授退任記念論文集

### 目次

- I 川村晃生教授 略歴・主要研究業績目録
- 1 古代のことは——踏歌詞の伝統と変化—— 藤原茂樹
- 22 仮名はなぜ清濁を書き分けなかったか 屋名池誠
- 63 末の松山波もこえなむ——東日本大震災と方丈記・源氏物語  
そして古今和歌集—— 小林一彦
- 80 曾禰好忠『毎月集』の特質について(二)——七夕詠をめぐって——  
金子英世
- 93 江戸前期の『散木奇歌集』——下冷泉為景による書写と校合——  
伊倉史人
- 118 柳市・三乗——本邦漢語考 佐藤道生
- 128 『顕注密勘』考——なぜ密勘を書き入れなかったのか 新田奈穂子
- 146 『瓊玉和歌集』の諸本について 中川博夫
- 173 元禄八年板『和歌庭訓』本文の素性  
——『日本歌学大系』の底本を考える—— 佐々木孝浩
- 196 足利義満の太上天皇尊号宣下 小川剛生
- 218 奈良絵本『百人一首』について 石川透
- 231 斯道文庫蔵正保版二十一代集書入覚書  
——小澤蘆庵との関係を中心に—— 川上新一郎
- 249 『源氏百人一首』小考 山本令子
- 266 北村透谷の詩人観形成とエマーソン受容  
——その思想的系譜をめぐって—— 松村友視
- 292 教室で語るために 阿部吉友